

会 長	房安 薫	所在地	鳥取市青谷町山根 218
事務局長	池田 悦朗	TEL/FAX	0857-86-0836 / 0857-86-0837
設立年月日	平成 20 年 11 月 25 日	Mail	cc-hioki @ it.city.tottori.tottori.jp
世 帯 数	360 世帯	HP	http://chiiki.city.tottori.tottori.jp/hioki-1
組織構成	特産品部会、環境部会、福祉部会、防災部会、生活交通検討会、木曜会		

地域コミュニティ計画 『日置地区まちづくり計画』

- 策定期間 平成 22 年 12 月 27 日（令和 4 年 5 月 2 日 第 2 期計画 改訂）
- 支援宣言 平成 23 年 7 月 21 日
- 目 標 本会は日置地区を人に優しく豊かで住みやすい地域にするために、行政と連携を図りながら、その推進を図ることを目的とする。

◆ 地域の課題

日置地区の小学生は、4 集落のうち 2 集落にしかおらず、それも 16 名。高齢化率は 54% を超え、少子高齢化は年々進んできている。生活防災の面から見ても昼間人口は激減し、防災体制に不安を抱える住民も多いと思われる。生活交通に関しては、路線バスの廃止を受けて公共バスの運行が始まったが、将来的には共助交通への移行を地域で考えて進めていかなければと思う。

◆ 主な活動内容

事業①防災活動(防災部会)

毎年、地区の総合防災訓練を行っている。令和 5 年度は、防災研修として「身近に潜む土砂災害の危険」の DVD 視聴を組み入れた。

令和 5 年度は、日置地区自主防災会連絡協議会として「鳥取市自主防災会連合会地区防災訓練助成金」の交付を受け、ポータブルワイヤレスアンプとマイクタイピン型ワイヤレスマイクを購入した。

また、まち協で鳥取市防災リーダー養成研修の受講に対してまち協が資金援助し、3 名の防災リーダーと 1 名の防災指導員が日置地区に誕生した。今後の防災活動に活躍を期待したい。

事業②健康づくり事業の推進（福祉部会）

合同ラジオ体操、健康づくり講座、健康づくりウォーキングを柱に「健康寿命を延ばす」事業を継続している。令和 5 年度は、まち協設立初期のころに整備したウォーキングコースに設置され老朽化したベンチの修繕を行った。また、改定したウォーキングマップを活用した健康づくりウォーキングを行った。

事業③ひおき市の開催（特産品部会）

令和 5 年度は、コロナ禍があけてコロナ前の規模で再開された納涼祭（7 月）と収穫祭（11 月）でひおき市を開いた。

事業④こんにゃくの特産化（特産品部会）

令和 3 年度からとりくんでいるこんにゃくの特産化活動に関しては、地域の方の畑で栽培してもらい取り組みが定着してきた。日置産のこんにゃく芋を加工してこんにゃくを作り、納涼祭・収穫祭のひおき市で販売し、多くの地域の方に味わっていただけた。

今後の計画

- ◇福祉部会：健康づくり講座と健康づくりウォーキングの開催時期の見直しを図る。
- ◇防災部会：防災倉庫の整備、地区防災訓練で非常食試食、防災リーダーと防災指導員の講話を組み入れる。
- ◇環境部会：年 3 回の環境整備、日置川清掃、古紙・アルミ缶回収ボックスの利用促進と周辺の継続的な環境整備。
- ◇特産品部会：地産地消推進の取り組みを継続強化。みそづくり、手作りこんにゃくの特産化の推進。ひおき市の開催。
- ◇生活交通検討会：公助交通から共助交通へ。将来を見据えた共助交通先進地視察、研修会など計画。